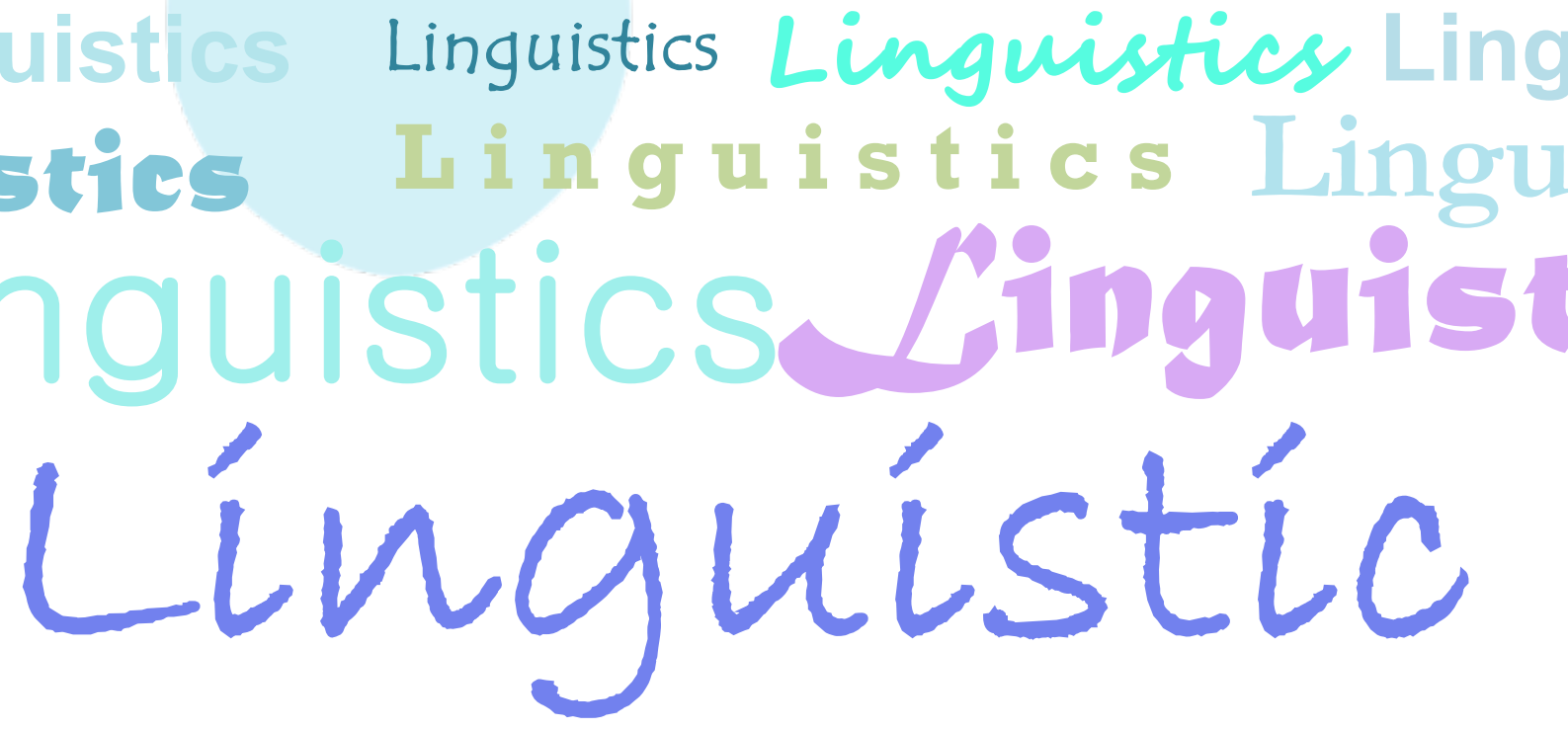
文学部人文学科

言語学専修課程　紹介パンフレット

2025 年度 S セメスター

The University of Tokyo

Department of Linguistics



はじめに

言語学を勉強していると、しばしば他学部の友人から妙に気を遣われます。「この文章表現、言語学的に正しいよね！？」「この単語ってどう発音するのが合ってるの？」。間違えると責められたりします。「言語学を勉強しててそれかよ！！」。でも、言語学ってそういう学問じゃないんです（四字熟語は辞書に訊いてくれ！）。言語学は「ことばの科学」、つまり人間の言語活動に関わるあらゆる事柄を扱う学問。最終ページの卒論テーマ集を見ていただければ、それが分かってもらえると思います。

この冊子を通して、少しでも言語学のこと・私たちの研究室のことを知っていただければと思います。

言語学研究室について

言語学研究室は本郷キャンパス・文学部 3 号館の 6 階にあります。壁には様々な辞書や論文集がズラリ。パソコンやプリンタも使用できます。

同じ建物には英文や仏文、西洋古典学などの研究室があります。文学部図書室も同じ建物の地下にあり、必要な資料も思い立ったらすぐに取りにいけます。

言語学研究室の一角である「学生室」は学生たちの憩いの場。一緒にお昼を食べたり、研究に関わる作業をしたり、発表の打ち合わせをしたり、勉強したり。調査で世界中を飛び回っている先生や学生も多く、研究室には常に世界各国の珍しいお菓子が！

言語学研究室の先生たち（☆は必修科目）

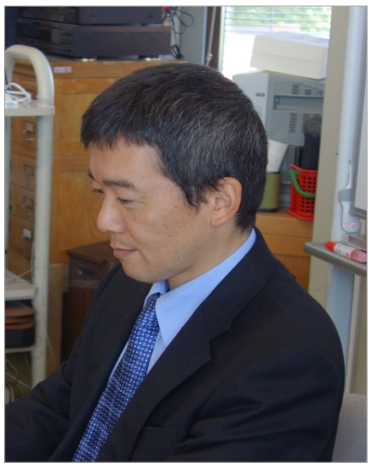
西村義樹　教授

専門は認知言語学。近年は比喩と文法現象との関わりに特に関心を持っています。

担当科目　☆言語学概論 / 認知文法入門 / 認知文法研究

無類のカレー好きであり、学生たちも目を見張る健脚を誇ります。飛行機が嫌いなため可能な限り陸路を選択されるそうです。

小林正人　教授



専門は印欧語（インド・アーリア語）、ドラヴィダ語、および音韻論。古い文献や口承をもとに、文法や音韻がどのように変化してきたかを研究しています。

担当科目　☆言語学概論 / ☆比較言語学 / ドラヴィダ語記述研究/印欧語比較研究 / 音韻論 / 言語研究のための情報処理

穏やかで面倒見のいい研究室のお父さん的存在です。カレーの国からのお客さんとよくわからない言葉で話していることがあります。カレーとナンは右手だけで食べられます。

長屋尚典　准教授

専門はフィリピンやインドネシアのオーストロネシア語族と言語類型論。現地でのフィールド調査に基づいて世界の言語の普遍性と多様性のあり方について考えています。

担当科目　☆言語学概論 / 言語類型論研究 / 野外調査法

フィリピンには kare-kare という「カレーのまがい物」という料理があります。重複でにせものを表現するのがかっこいいですね。

白井聡子　専任講師

シナ＝チベット語族のチャン諸語、特にダパ語を調査・記述しています。中国西南の山間部で話される言語です。言語特徴の分布を地図化して分析する、地理言語学的研究にも取り組んでいます。

担当科目　☆言語学概論 / ☆音声学 / 形態論 / チャン諸語研究 / アジア地理言語論

辛いものも好きなのですが、育児中につき、家で作るカレーはいつも子供に合わせた甘口・トマト入りです。

松田俊介　助教

専門は日本手話。視覚的にメッセージの伝達を行うことが日本手話の言語構造にどのように影響しているのかを考えています。

担当科目　語学好きのための日本手話

師匠のおかげで (?) ひたすらカレーを食べるようになりました。

言語学研究室 今年度の時間割（学部生向け科目）

	月	火	水	木	金
1				☆比較言語学	書記日本語研究
2	ヒンディー語		日本手話 ☆言語学概論	☆言語学概論 印欧語比較研究:古リトアニア語	ドラヴィダ語比較研究 印欧語比較研究:トカラ語 ペルシア語
3	アジア地理言語論 チャン諸語研究		野外調査法	☆音声学	言語研究のための情報処理 音韻論
4	形態論	認知文法入門			語学好きのための日本手話 オーストロネシア諸語の諸問題
5		認知文法研究		言語類型論研究	

（言語学研究室担当の外国語科目も記載しています）

他の研究室や他学部の科目を受講することもできます。時間割をうまく調整すれば、駒場キャンパスの講義を受けることもできます！

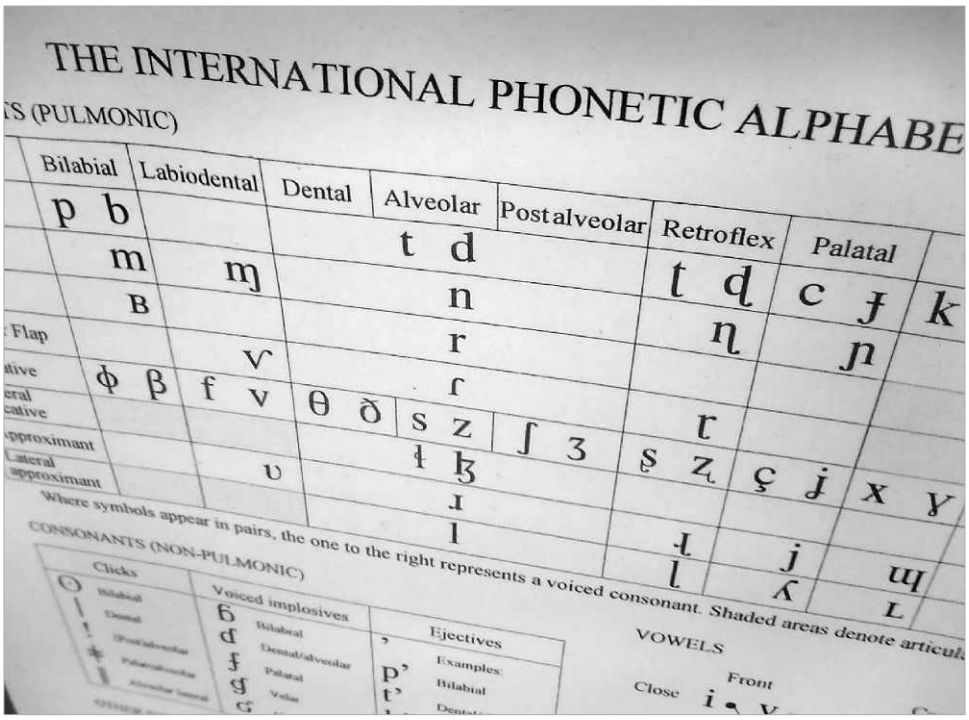
主な講義の紹介

音声学（S・A 年 2 回開講）

英和辞書でおなじみの発音記号。あの記号で巻き舌や舌打ちも表せることをご存知ですか？　国際音声字母（IPA: International Phonetic Alphabets）と呼ばれるあの記号を使えば、世界中のいろいろな言語音を記述することができるのです。たとえ文字のない言語だとしても。

この講義では、言語の観察に不可欠な IPA を使いこなせるように訓練します。一人ひとりの発音をしっかりチェックしてくれるから授業中のフォローはばっちり。TA の先輩方も練習を見てくれます。半年後には世界中の言語音が発音できるようになります。洋楽がかっこよく歌えるようになるかも。

評価はセメスターの終わりに発音の試験と聞き取り・筆記の試験を合わせて行なわれます。試験前の学生室からは発音練習をする学生の発する怪しい声が…

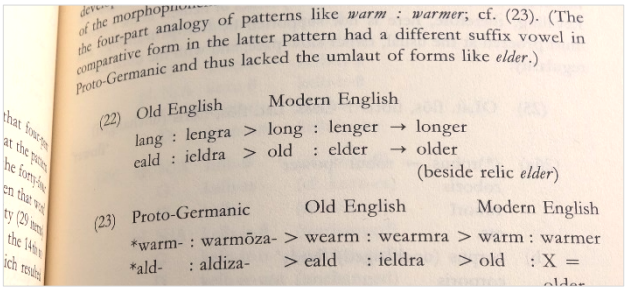


比較言語学（S・A 通年）

駒場でドイツ語をやっている人、英語と意味や綴りが似ている単語がたまにありませんか？　たとえば「父」*father* はドイツ語では *Vater*。また、スペイン語とイタリア語をやっていて、「1」がどちらの言語でも *uno* で「あれっ？」と思ったことのある人もいるかもしれません。これはご存じの通り、これらの言語が共通のルーツから分岐して生まれたから。言語の姿（発音、意味、文法規則 etc.）は時代と共にどんどん変化し、ひとつの言語がいくつにも枝分かれし、お互いに語彙を貸し借りしたり影響を及ぼし合ったりして、いま世界にある無数の言語が生まれてきました。その歴史を紐解くのがこの分野です。

教科書は英語。キャー！！　でも慣れます。授業は、前半が講義形式、後半が担当箇所を読んで発表する演習形式です。専門用語や練習問題で最初は苦労しますが、すぐに慣れちゃいます。

評価方法は発表とレポート。きちんと出て内容を理解できていれば大丈夫。


of the morphophon
the four-part analogy of patterns like *warm : warmer*; cf. (23). (The comparative form in the latter pattern had a different suffix vowel in Proto-Germanic and thus lacked the umlaut of forms like *elder*.)

(22) Old English　　Modern English
lang : lengra > long : lenger → longer
eald : ieldra > old : elder → older
(beside relic *elder*)

(23) Proto-Germanic　　Old English　　Modern English
*warm- : warmōza- > wearm : wearmra > warm : warmer
*ald- : aldiza- > eald : ieldra > old : X =

野外調査法（A）

言語学におけるフィールド調査法とは、「ある言語についてその言語が話されている自然な環境でデータを収集し分析する方法」のことです。この授業では、未知の言語や母語ではない言語を調査する方法や理論を、実践を通して学びます。

言語類型論研究（A）

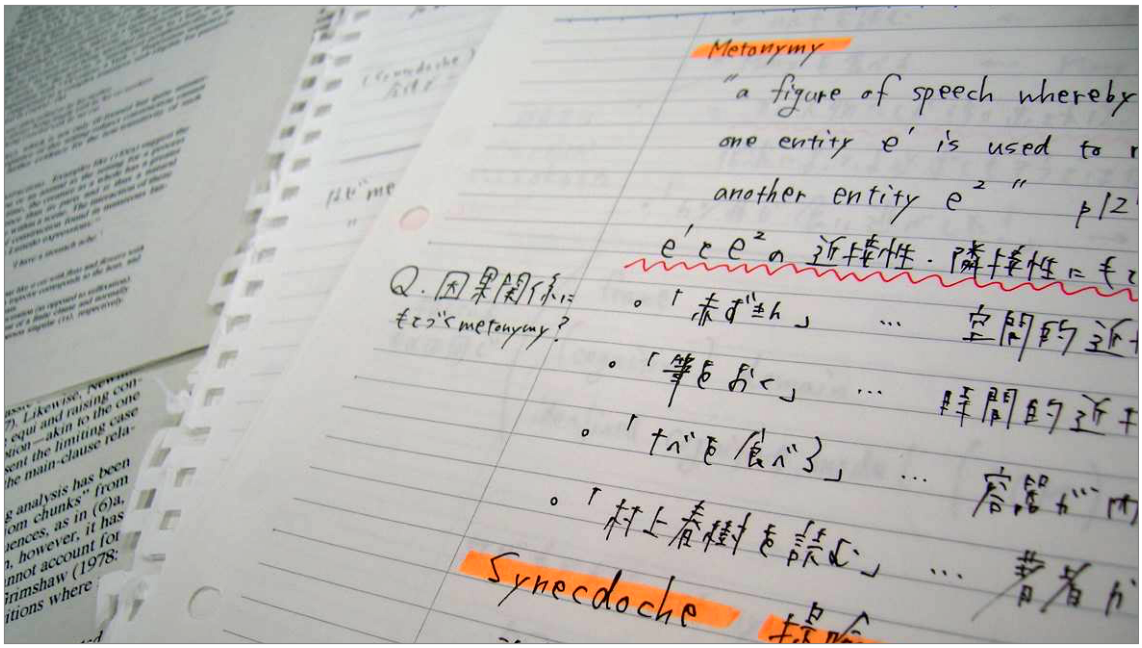
世界の言語の共通点と相違点について、一般的な法則性を見出そうとするのが言語類型論という分野です。この授業でも、自分の知らない世界の様々な言語についての分析に触れるたびに、(自分が知っている言語に、この分析がどうあてはまるのかな？それともあてはまらないのかな？あてはまらないならそれはどのような点かな？...)と考えてみることが重要です。先生や他の受講者と議論することを通して、言語の普遍性や多様性について考えていくことができます！成績評価は発表によります。

認知文法入門（S・A 通年）

認知文法という分野で最も重要なトピックのひとつが、比喩表現です。比喩なんて、文学作品でしか使われない、とっても詩的なものだと思っている人も多いかも知れませんが、実はそんなことありません！！　たとえば冬になると「鍋を食べる」。でも鍋自体を食べるわけじゃありませんよね？「空気を読む」って言っても、「空気」がどこかに書いてあるわけじゃないですよね？　小説を読むのが好きな人、「村上春樹を読んだ」ことはありますか？　でも村上春樹っていう人間に文字が書いているわけじゃないですよね？　こういう日常的に使う「ちょっとズレた表現」が、認知文法という分野にとっては新たな発見の宝庫なのです。

基本的には認知文法の理論に関する論文などを読み進めたり、それについて議論したりします。

評価は学期末のレポートによります。



アジア地理言語論（S）

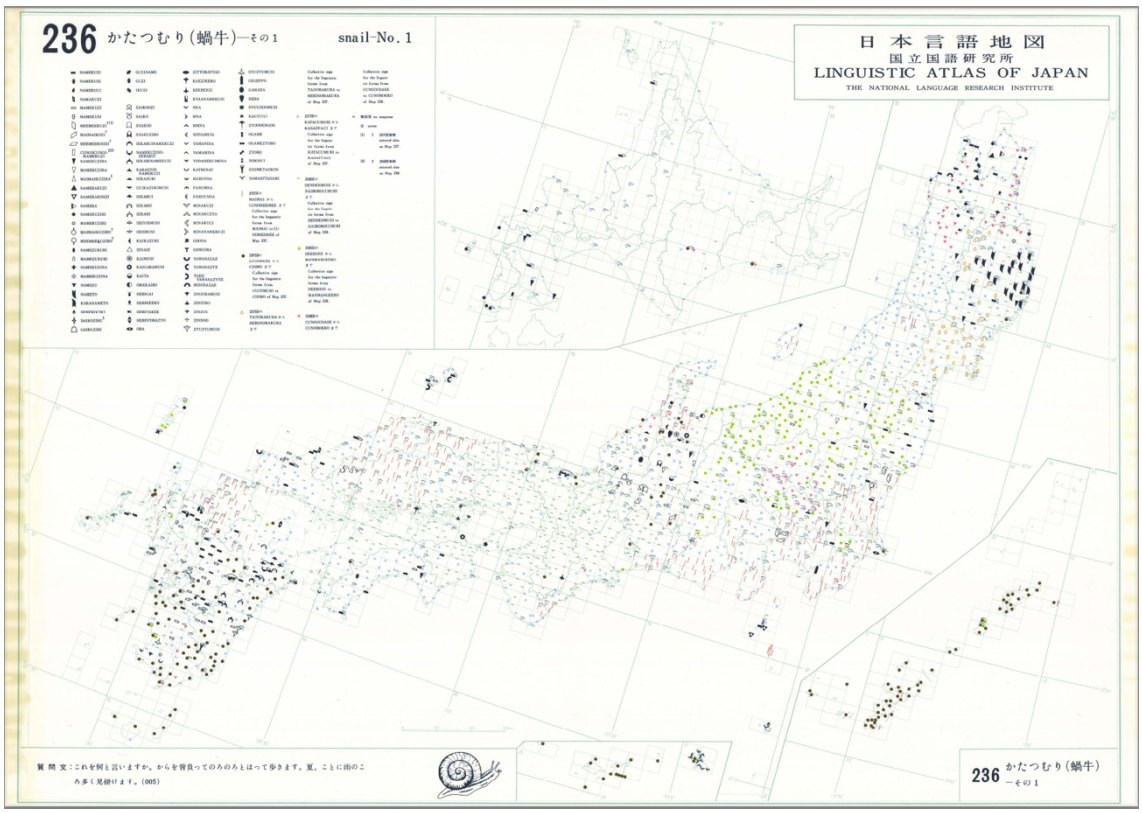
「日本語」と一口に言っても、地域によって様々な違いがあります。同じ言葉で異なるものを表したり、あるいは異なる言葉で同じものを表したり……。例えば関西出身の人、《片付ける》という意味で「なおす」と言って、驚かれたことはないでしょうか。

地理言語学は、言語特徴や語彙形式等の地理的分布に基づいて、複数の言語あるいは方言の歴史的変遷を明らかにしようとする学問です。

この授業では文献購読や実習を通して、言語地図の作成方法や言語接触に関する知識を身につけられます。扱う対象は主にアジアですが、世界の様々な言語について学ぶことができます。

評価は、レスポンスフォームを含む平常点と、学期末に提出のレポートによります。

↓「言語地図」の一例。皆さんは「かたつむり」のことを何と言いますか？



引用元: 国立国語研究所, 『日本言語地図』地図画像, 第 5 集, 第 236 図
(https://mmsrv.ninjal.ac.jp/laj_map/data/laj_map/LAJ_236.pdf)

・形態論（S・A 通年）

形態論は、言語学の一分野であり、語の構造や語の形成法を分析の対象とします。たとえば、同じ「偽金貸し」でも読み方が「にせかねかし」と読む場合と「にせがねかし」と読む場合とでは、意味が違うと感じられるのではないでしょうか。このような意味の違いは語の内部構造の違いにあると形態論によって分析されます。

この授業では、Rochelle LieberのIntroducing Morphologyという本を教科書として、輪読形式で読んでいきます。発表者による解説に対し、質問や意見などが寄せられることで、活発な議論が行われます。大学院生も出席しており、あまり馴染みのない言語の形態論を紹介してくれます。教科書は比較的平易な英語で書かれており、読みやすいと思います。

・言語文化論（駒場にて開講。2025 年度 S セメスター）

世界には 6000 から 7000 ほどの言語が存在すると言われるが、その構造は言語ごとに異なり、多様である。たとえば、「花子さんが(S)みかんを(O)食べた(V)」という内容を伝えるために、日本語のように SOV 語順をとる言語もあれば、英語のように SVO 語順をとる言語も存在する。さらには VSO、VOS、OSV、OVS といった語順も存在し、多様である。しかし、完全に不規則というわけでもない。実は SOV 言語と SVO 言語だけで世界の言語の 80%以上を占めており、人間の言語に「S が V に先行する」「V と O が隣接する」という傾向があることが分かっている。このような言語の特徴は、世界の言語を幅広く観察することによって初めて知ることができる。

このような言語の多様性の問題は、言語を科学的に探求する学問である言語学（linguistics）の研究課題のひとつであるが、この授業では、この言語の多様性に注目しながら、言語学という学問体系の導入をおこなう。世界のさまざまな言語の例をとりあげ、世界の言語の驚くべき多様性について学びながら、言語学がどういう問題に取り組んでいるのかを議論する。

過去に開講された授業

記述文法研究　「語」の認定　複合　言語哲学と意味論・語用論　音声学と実験言語学　日本語方言アクセント論　アイヌ語　シダーマ語　文法変化の諸相言語と社会　言語類型論　伝統文法の言語論　コーパス言語学入門
日中対照言語学　印欧語比較研究（ケルト語　古アイルランド語　ヴェーダ語古典アルメニア語　ヒッタイト語　トカラ語 B）　ドラヴィダ語比較研究
社会言語学　談話分析　など

言語学研究室の講義が行われる演習室。三四郎池を見下ろす窓からの眺めは最高！　天気のいい日は（相当悪くても？）東京スカイツリーが見えます。

卒論・進路

就職するか、大学院に進むか。言語学研究室はどっちの選択肢もアリです！

卒論

卒業論文を書くか、特別演習に合格することが卒業の要件です。卒論では毎年様々なテーマが扱われています。

過去のテーマ例

- 主節が受動文の場合における、懸垂分詞構文の用例分析
- 広島市方言における不可能構文 yoo=V-n
- 東京出身者の母音の変化について
- ケチュア語アヤクーチョ方言における関係節の用法
- 形容詞＋「すぎる」「そうだ」の間の「さ」の挿入可能
- コンピューターによるアクセント規則の検証
- ヒッタイト語の使役接辞 *-nu-* の機能と通時的変化
- Number marking in Sinhala: Grammatical coding asymmetry and frequency
- ハンガリー語における *-vA* 分詞の受動的意味について
- アイマラ語の動詞に付加される方向接辞　-nta と-su について
- 村上春樹の比喩表現の分析
- 太連濁の地域的傾向と音韻条件

卒論指導に教員ごとのゼミはなく、教員との面談によって相談したり指導を受けたりしながら自由にテーマを決めます。4 年生の 7 月上旬にテーマ発表会を行います。年明けに提出し、2 月上旬に口述試験があります。

進路

進学する人と就職する人の割合は 1：5 ぐらいです。大学院は東大がほとんどですが、他大学の大学院に進学する人もいます。

就職先については、商社・メーカー・広告・出版・不動産・IT・銀行・旅行会社・番組製作・公務員・お笑い芸人・漫画家など様々な業界に進んだ先輩たちがいます。

就活をする場合、大学院の入試は夏と冬の 2 回あるので、進学を迷っている人は就活しながら考えることも可能です。

大学院に入ると、学会発表など、研究室外での活動が増えます。学部に比べて授業のコマ数が減り、その分自分の研究に打ち込むことができます。

Q & A 集

Q. 就職活動で不利になりませんか？

A. 特別に有利ではないかも知れませんが、製造業や金融などでも毎年就職者がおり、文学部や言語学だというだけで不利になったという話は聞きません。

Q. 自分の興味のあることが勉強できるでしょうか。

A. そのことに詳しい教員がいない場合は、十分な指導は受けられないかも知れませんが、言語学である限りどんなテーマを選ぶのも学生の自由、というのが研究室の伝統です。

Q. 教養学部の言語情報と文学部の言語学の違いは何ですか？

A. はっきりした違いがあるわけではありません。ともに東京大学の構成員として、教員間や学生間での交流もあります。それぞれに所属する教員の研究内容が違うほか、研究室の制度も違うので、できれば両方見学することを勧めます。テーマによっては、どちらかでしか勉強できないものもあります。なお文学部の言語学研究室は言語学プロパーの教員だけですので、言語文化コース（G 群）と比較するほうがより実態に即しているでしょう。

Q. 自分の勉強したい内容について、国語研究室や、英語英文研究室との間で迷っています。

A. 同じ日本語や英語の現象でも、研究室によって扱う方法が違いますので、教員の研究を見てみたり、各研究室が前期課程で開講する授業に出てみてください。

Q. 言語学研究室の特色は何ですか？

A. 文学部の研究室全般に言えることですが、教員一人一人ではなく研究室単位で指導が行われるので、ほかの分野の人とも交流が多く、言語学全体を広く勉強できる環境です。

Q. 大学院で研究した場合、どのような進路がありますか？

A. 修士課程を卒業して就職する人、博士課程を修了して大学教員などの研究・教育職につく人、海外で留学や研究をする人など様々です。

Q. 印欧語など言語学は研究し尽くされていると聞きましたが、実際にはどうですか？

A. 詳しい文法書が出ている言語でも、個々の問題についてはまだまだ研究する余地があります。世界には文法書や辞書すらない言語も多く、研究テーマがなくて困ることはありません。

Linguist くん

文学部言語学研究室

本郷キャンパス 文学部 3 号館 6 階

ホームページ：http://www.gengo.l.u-tokyo.ac.jp/

ガイダンス資料：https://osf.io/yg9kt/

ホームページ

ガイダンス資料